

腹腔鏡下腹壁癒痕ヘルニア根治術をお受けになる方へ

<予定入院期間 5日間>

全1枚

日数	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3～退院まで
治療・処置	臍をきれいにする処置を看護師が行います。		手術後、酸素マスクと心電図モニター・フットポンプを装着します。	毎朝、回診時に手術創の状態を確認します。 必要時消毒します。		
薬・点滴		朝9時頃から点滴を開始します。基本的に朝から内服は中止ですが、必要のある薬がある場合はお知らせします。		問題なければ、持続の点滴は日中で終了となります。		
			手術後痛みが強い時は痛み止めを使用します。遠慮なく看護師に伝えてください。夜間、眠れるように環境調整をします。必要時、薬剤検討します。	鎮痛剤の内服が開始となります。		
検査	必要に応じて検査があります。					
安静度	制限はありません。		手術後はベッド上安静です。寝返りはできます。	朝より歩行可能です。初回は看護師付き添いの元歩きます	制限はありません。	
食事	21時以降は食事は食べられません。お茶や水は飲めます。	禁食です。飲水は医師より指示があります。	飲食することは出来ません。うがいのみできます。	昼より通常食開始します。変更あればその都度お知らせします。飲水は主治医の許可があれば朝からできます。		
清潔	シャワーを浴びてください。	看護師が声をかけるので朝、シャワーを浴びていただきます。その後手術着・静脈血栓予防の靴下・T字帯を着用してください。		手術着からパジャマに着替えていただきます。医師の判断により、シャワー浴が可能になります。		
排泄			手術中より尿を出す管が入ります。	朝、尿の管を抜きます。その後は歩いてトイレに行かれます。抜いて初めての排尿は、測定しますので看護師に声かけしてください。		
説明	担当看護師より入院生活、手術日の流れについてパンフレット使用しながら説明があります。主治医、麻酔科医師、手術室看護師より手術や麻酔について説明があります。	手術室入室前に義歯、コンタクトレンズ、ウィッグ、アクセサリーを外してください。		ベッドからの起き上がり方法を説明します。		退院後の注意点について担当看護師より説明があります。
その他	持参されたお薬の内容や残数を確認します。ネームバンドをつけさせていただきます。	貴重品の管理は、セーフティボックスをご利用ください。				

・便秘になり、力んで排便しようとすることで再発の恐れがあります。排便習慣をつけるようにしましょう